

## 地区行事

### ○「第3回粕川元気まつり」盛大に開催！

11月5日（日）粕川小学校の校庭、体育館を会場に「第3回粕川元気まつり」が開催されました。天候にも恵まれ少し汗ばむような陽気の中、多くの来場者で会場は盛り上がりました。粕川地区の文化祭として開催した作品展示やステージ発表もたくさんの方にご覧いただきました。



粕川小学校体育館が作品展示と屋内ステージ発表の会場となりました。



粕川小学校校庭の屋外ステージでも日頃の成果を十分に披露しました。

## 粕川地区青少年健全育成会からのお知らせ

### ○「粕川こども芸術展」を開催します！

興味のある部門に奮ってご応募ください。

- 応募資格 = 粕川在住の小学生及び中学生
- 応募作品部門
  - ・ 写真部門：デジカメやスマホで撮影した1枚（A4サイズまで）
  - ・ 絵画部門：画用紙サイズまで
  - ・ 文学部門：詩や俳句、エッセイなど
  - ・ 科学部門：自由研究、みんなに教えてあげたい知識など
  - ・ 発明工作部門：ひらめきで出来た便利なものなど
- ※ 他の作品展等に出展（発表）していないもので、ひとり1点までとします。
- ※ 写真部門のみデジタルデータでの応募も可能です。下記粕川公民館メールアドレスへ必要事項を記載のうえ送信ください。

【メールアドレス】

d410225@city.maebashi.gunma.jp

【記載事項】

件名、本文（写真タイトル）、学校名、学年、氏名、連絡先

- 応募期間 = 令和6年1月5日（金）から1月12日（金）必着
- 表彰 = 各部門上位3名に、表彰状・記念品を贈呈します。なお、応募者全員にはもれなく参加賞を贈呈します。
- 応募先 = 粕川公民館  
受付 土日、祝日を除く平日 9:00 ~ 17:15
- 問合せ = 粕川地区青少年健全育成会事務局  
(粕川公民館) 電話 285-3311



## 集会所学習支援事業「健康づくり教室」

## ○「健康づくり教室」参加者募集！



誰でも無理なく、気軽に楽しめる体操（3B体操）で、健康効果を実感しませんか。【6回講座】

- 期日＝令和6年1月24日（水）、31日（水）、2月7日（水）、14日（水）、21日（水）、28日（水）
- 時間＝各回10:00～11:30  
※初回のみ9:00～開校式・人権学習を行います。
- 会場＝粕川公民館 多目的ホール
- 対象＝市内在住の方
- 内容＝軽運動（3B体操）の実技指導。年齢や性別に関係なく誰にも楽しんで頂けます。  
身近な人権について考える機会として、人権学習を行います。
- 費用＝無料
- 定員＝20名（先着順）※12月22日（金）最終締切日
- 申込＝粕川公民館まで、電話（285-3311）  
または来館にてお申し込みください。

## 青少年育成推進員連絡協議会

## 冬の青少年健全育成運動

実施期間：12月15日～1月31日

家庭でも安全・安心なネット利用を考えましょう。

- お** 写真を送らない（人に見られて困る写真）
- せ** ぜったい会わない（ネットで知り合った人と）
- の** 個人情報のをせない（名前・住所・学校名等）
- か** 悪口をかきこまない
- み** 有害サイトをみない（フィルタリングをかける）
- さ** 出会いをさがさない
- ま** ルールを守る（遊ぶ時間や料金等）

「おげのかみさま」に関するお問合せは ...  
群馬県生活こども部 児童福祉・青少年課  
☎ 027-897-2966（直通）

いじめ・問題行動・犯罪被害など子供に関するご相談は ...  
群馬県警察本部生活安全部 子供・女性安全対策課  
（少年サポートセンター係）  
☎ 027-289-6610（相談電話）

## 隣保館

## NEWS

## 隣保館

粕川町西田面192-1 ☎ 285-5534 FAX 285-5541

## ○人権週間

12月4日から10日は人権週間です。1948年12月10日の国際連合第3回総会において、「世界人権宣言」が採択されたのを記念して制定されました。この日を最終日とする1週間を「人権週間」としています。

いじめや虐待、性被害等のこどもの人権問題、インターネット上の人権侵害、障害のある人や外国人、性的マイノリティ等に対する偏見や差別、部落差別（同和問題）、ハンセン病問題といった多様な人権問題が依然として存在しています。

これらの問題の解決には、私たち一人一人が様々な人権問題を自分のこととして捉え、互いの人権を尊重し合うことの大切さについて、認識を深めることが不可欠です。

## ○障害者週間

12月3日から9日までの1週間は障害者週間です。2004年の障害者基本法の改正時に制定され

ました。広く障害者の福祉について関心と理解を深めるとともに、障害者があらゆる分野での活動に参加できるよう、呼びかけています。

## ○粕川保育所子育て支援センターの講座

（会場は前橋市隣保館）

- ① 12月8日（金）育児講座「親子ヨガ」  
午前10時30分～11時30分（親子5組）
- ② 12月14日（木）育児講座「手形アート」  
第1部午前9時45分～10時45分（親子5組）  
第2部午前11時00分～12時00分（親子5組）
- ③ 12月15日（金）育児講座「手形アート」  
第1部午前9時30分～10時30分（親子5組）  
第2部午前10時45分～11時45分（親子5組）

【問合せ・申込み】粕川保育所

子育て支援センター 電話285-2107

# 粕川の源流域を訪ねて 27

## 粕川の水害史6

地球温暖化による気候変動で国内各地に洪水により激甚災害が頻発している。

去る11月14日の上毛新聞紙上に気象情報会社ウエザーニューズ(千葉市)の独自に算出した記事を掲載していた。

それによるとゲリラ豪雨の発生回数は本県で前年比1.4倍全国平均1.2倍だったと報じていた。

群馬県内のゲリラ豪雨が全国平均より多く発生していることを考えると、いつ赤城山に線状降水帯が長時間に渡って停滞し、ゲリラ豪雨が続き赤城山の急峻な傾斜面を、大量の雨水と共に土砂や流木が河川を流れ下り、河川流域に甚大な災害を発生させる危険性を看過出来ない。いつ襲来しても心配のないよう日頃から減災や防災に努めたい。

### 地名から危険個所を探す

防災や減災に役立つ方法として地域に残る小字の地名から災害危険個所を知る手掛かりを得る事が出来ると言われている。地名はもともと土地を識別するために命名されたもので、その大半はいつ誰がつけたものかわからず、自然的に成立したものである。その後、4世紀後半ころ漢字がもた

らされて、以前からあった地名に漢字が当てられたのである。

特に私達の祖先は過去にその場所に起きた災害やその土地の持つ特性について、小字名にメッセージとして残し、土砂災害などから逃れる術として子孫にその情報を地名に込めて伝え、残してくれたのである。小字の地名にこそ隠された災害との関係を解く大事な手掛かりになり得るのである。

そこで町内の小字名を調べ、私達の祖先が何を伝えようとして命名したのか、再確認してみたい。

### 粕川町内の小字名

町内の小字名以下までを粕川村誌で調べた結果308ヶ所が確認できる。その中で、過去に水災害との関係が有りそうな地名を『あぶない地名災害ハンドブック』小川豊著 三一書房刊を参考にし、室沢地区から順次取り上げて見た。

#### 室沢

「矢沢・神田沢」沢に水が溜まり、草の生えた湿地 背後に山がある場合要注意

「柿ノ替戸」地滑り地崩れの癖のある所 川岸の崩壊による氾濫のある所

「下の久保」降雨時水が溜まる窪地浸水地

「洞」崖、岩などの中が空洞

「石原」河川の流れた跡の石や

砂地

#### 月田

「棒替戸」そそり立つような崖の浸食地形

「鶴ヶ谷」地滑り地がある谷

「寺の替戸柳下」斜面が難倒され河岸が浸食された土地

「鍛冶屋」過去に土石流崩壊地滑りのある急傾斜崩壊危険箇所のある土地

#### 稲里

「石原」河川の氾濫による流れた跡の石や砂地

#### 深津

「打越」地崩れ地滑りを起こす意「打越前」地崩れ地滑り起こした前の地

#### 女淵

「石田原」河川の氾濫により流れた跡の石や砂地ハラ

「上池替戸」池之上の平地

「下池替戸」池下の平地

「洪沢上下」すぼんだ沢地

#### 西田面

「布後皆戸」地滑り危険地

「大之久保」水が溜まる窪地浸水地

#### 上東田面

「榎替戸」四角い平地

#### 一日市

「久保替戸」水が溜まる窪地囲まれた浸水地

「下久保替戸」水の溜まり安い浸水地の下

#### 膳

「石原」河川の氾濫跡の石や砂地

## 地区体育行事

### ○ 第54回粕川地区駅伝競走大会「新屋チーム」優勝！

11月19日(日)、4年ぶりに粕川地区駅伝競走大会が開催されました。オープン参加の2チームを含む全7チーム、6区間(9.8km)で熱い襷渡しが繰り広げられました。優勝【新屋チーム】、準優勝【女淵チーム】、3位【膳チーム】となりました。次年度も多くの参加をお待ちしています！

粕川体育協会・粕川地区子育て連



緊張のスタート！一斉にコースへ



新屋チームがトップでゴール！



粕川村(当時)は昭和53年から全耕地の90%の県営圃場整備事業を実施したので、町内の土地の原型が失われて、小字名から判断できなくなっている地域が多くなりましたが、参考として利用し、減災防災に努めたい。  
前橋市文化財保護指導員 宮崎高志・記  
参考文献 粕川村誌(粕川村)、流域治水がひらく川と人の関係(嘉田由紀子・農山漁村文化協会)、激甚す

る水害(気候変動による水害研究会・日経ロ社)、流水と水害をとらえなおす(大熊孝・農山漁村文化協会)、災害の日本近代史(土田広成・中央公論新社)、あぶない地名(小川豊・株式会社三一書房)、地名は災害を警告する(遠藤宏之・技術評論社)、この地名が危ない(楠原祐介・幻冬舎新書)、地名の原景(木村紀子・平凡社新書)、全国の水害地名をゆく(谷川彰英・インターナショナル新書)、自然災害と考古学(群馬県埋蔵文化事業団・上毛新聞社)



## 体育協会だより

### ○ 粕川地区卓球大会 個人戦参加者募集！

- 期日 = 令和6年2月4日(日)
- 会場 = 粕川中学校体育館
- 参加資格 = 粕川及び隣接地区内に在住、在勤、在学、団体に所属する方
- 参加種目 =
  - ① トップリーグ(中学生以上)
  - ② 一般の部(中学生以上)
  - ③ 小学生の部
    - ※①～③男女不問
    - ※個人戦の開始は、団体戦終了後13:00頃を予定
- 参加料 = 高校生以上ひとり300円  
小・中学生ひとり100円
- 申込 = 大会当日8:30～11:00(小学生は9:00まで)  
に大会本部受付(大会会場内)へ、上履き必須
- 問合せ = 粕川体育協会事務局(粕川公民館内)  
電話: 285-3311



### 人権リーフレット

#### 「やさしい心」より

##### ○子ども

近年、子どもを取りまく環境が著しく変化中、子どもをめぐる問題は一層深刻化しています。特に「虐待」は、見逃すことが許されない極めて深刻で重大な人権侵害です。しかし、子どもへの虐待件数は年々、増加する傾向にあり、多くの尊い命が失われています。

また、「いじめ」も大きな社会問題であり、背景には子ども達の間関係の未熟さやストレスの増加などが原因としてあげられます。その根底には他人に対する思いやり、いたわりといった人権尊重意識の希薄さがあると思われます。これらの問題を解決するためには学校や家庭、地域社会で「子育て」と「子どもの人権」への関心を高めていき、一人ひとりの人間尊重意識を醸成していくことが重要です。



## 前橋市立図書館 粕川分館だより

### 今月の新刊ご案内 《一般書》

- まんがでわかるだましの手口(佐藤正明) ● ムツゴロウさんの最後のどうぶつ回顧録(畑正憲)
- おもしろすぎる家康の城図鑑(栗原響大) ● 大人の素敵なニットvol.4秋冬(ブティック社) ● 箱根駅伝100年史(工藤隆一) ● 横溝正史の日本語(今野真二) ● 殺される理由(小杉健治) ● 薬屋のひとりごと14(日向夏) ● 水都眩光(高原英理) ● あなたが誰かを殺した(東野圭吾)

#### 【おひさまクラブによる読み聞かせのお知らせ】

- 12月2日(土) 午前10時30分～
- 1月6日(土) 午前10時30分～

### 休館日

12/4(月)・7(木)・14(木)  
21(木)・28(木)～1/4(木)  
1/11(木)・15(月)～18(木)  
25(木)

### 《児童書・絵本》

- しごとへの道2(鈴木のりたけ) ● ドラえもん探求ワールドこのマーク、なんだかわかる?(藤子・F・不二雄) ● 博物館の少女(富安陽子) ● 星空としよかんの王子さま(小手鞠るい) ● まじよのナニーさん10(藤真知子) ● えすがたにようぼう(今江祥智) ● そらめくんのごめんなさい(なかやみわ) ● チリンのすず(やなせたかし) ● ねみちゃんのチョッキ(なかえよしを) ● パンドろぼうとほっかほっカー(柴田ケイコ)

市立図書館粕川分館 ☎027(285)3312

#### ○開館時間

<平日> 午前10時～午後6時  
<土日祝> 午前10時～午後5時

■発行日 令和5年12月1日発行  
■編集発行 粕川公民館 〒371-0217 前橋市粕川町西田面194-4  
TEL 027-285-3311 FAX 027-230-6063  
ホームページ <http://www.city.maebashi.gunma.jp/>  
→ 公民館 → 粕川公民館



WEB-SITE

